

DEEPMail&MailSuite ユーザーズマニュアル (ML 編)

Version 3.2.1 最終更新日 2011 年 02 月 03 日

ディープソフト株式会社

〒116-0013

東京都荒川区西日暮里二丁目 49番 10号

Tel 03-5850-4100

Fax 03-5850-4170

http://www.DEEPSoft.co.jp/

Copyright © 2001-2011 DEEPSoft Company

目次

1. はし	シめに	3
2. 参加	コロリスト	3
2.1.	「参加リスト」画面上での用語説明	3
2.2.	一時停止と停止解除	
2.3.	ML退会とML検索	
2.4.	投稿	
2.5.	メールの閲覧と返信	7
2.6.	メールの検索	
3. 全体	本リスト	10
3.1.	「全体リスト」画面上での用語説明	10
3.2.		
4. リス	スト追加	
4.1.	メーリングリストの追加	13
5. リス	、ト管理	17
5.1.	情報変更	17
5.2.	ユーザ追加	
5.3.	承認管理	
5.4.	メール通知設定	
5.5.	管理者変更	
5.6.	ML閉鎖	
5.7.	- 一時停止と停止解除	
5.8.	承認待ち投稿	
5.9.	参加者管理	29
5.10.	エクスポートとインポート	30
6. 環	竟設定	33
6.1.	環境設定	33

1. はじめに

このたびは DEEPMail/MailSuite をお選び頂きありがとうございます。 本書では DEEPMail/MailSuite のメーリングリスト(ML)機能についてご説明します。

2. 参加リスト

参加リストでは、自分が参加しているメーリングリスト (ML) の一覧が表示されます。 自分が管理者であるML(自分で作成したML)は、リスト管理に表示されますので、ここには表示されません。

2.1. 「参加リスト」画面上での用語説明

○ 参加リス	ŀ					
一時停止	停止解除 ML退会				exa	mple.ac.jp ▼
選択	ML名 ₪	投稿先ID	管理者名	使用状態	ML状態	参加者確認
テスト	ML02	testml02	ML管理者02	使用中	一時停止	▶確認
テスト	ML01	testml01	ML管理者01	使用中		▶確認
		« (1 > >		Total: 2	母 移動 1/1 ▼

選択 2.1.1.

[一時停止]、[停止解除]、[ML 退会]を行う際に、ML を指定するためのチェックボックスです。 チェックボックスにチェックを入れた ML に対して、[一時停止]、[停止解除]、[ML 退会]が行えます。

ML名 2.1.2.

ML 管理者が指定した ML の名称です。投稿先 ID とは異なります。

リスト上段に表示されている「ML 名」をクリックすると、ML 名でソートが行えます。

ML 管理者が投稿されたメールをアーカイブ(保存)する設定にしている場合は、リストの ML 名をクリックすると、 その ML に投稿されたメッセージを閲覧することができます。

投稿先 ID 2.1.3.

メーリングリストを作ったユーザ(ML 管理者)がそのメーリングリストの投稿先として指定した ID です。 ID をクリックすると、そのメーリングリストに投稿する画面に移動します。

2.1.4. 管理者名

メーリングリストを管理しているユーザ(ML管理者)のニックネームが表示されます。

2.1.5. 使用状態

メーリングリストでの自分の状態を表示しています。

リストの上段にある[一時停止]をクリックして、一時停止を申し込んだ場合には、"一時停止"と表示されます。

2.1.6. ML 狀態

メーリングリストの運用状態を表示します。

ML 管理者が運用を一時停止に設定している場合、"一時停止"と表示されます。

何も表示されていない場合は、そのメーリングリストは、"一時停止"状態ではないので、メールを投稿すると参加メンバーに配送されます。

2.1.7. 参加者確認

[確認] ボタンをクリックすると、下記のように現在のメーリングリストに参加しているユーザ全員のメールアドレス、ユーザ名、登録日などの情報を見ることができます。但し、ML 管理者が参加者を非公開に設定している場合は、「確認」ボタンは表示されません。



2.2. 一時停止と停止解除

自分が参加しているメーリングリストからのメールの配信を一時停止または停止解除を行うことができます。

2.2.1. 一時停止

都合により、しばらくの間メーリングリストからメールを受信したくない場合に利用します。

一時停止をしたいメーリングリストにチェックを入れ、[一時停止]をクリックすると、下記のような画面が表示されます。



一時停止 取消

2.2.1.1. 期間指定による"一時停止"

停止方法の"期間設定"にチェックをして、停止する期間を指定した後、「一時停止」ボタンをクリックすると、指定した期間内は、 そのメーリングリストからのメール受信はできなくなります。指定した期間が経過すると、自動的にメーリングリストからのメール 受信ができるようになります。指定した期間内でも手動で停止の解除ができます。

2.2.1.2. 期間を指定しない"一時停止"

停止方法の"WEB で停止解涂"にチェックをして、「一時停止」ボタンをクリックすると、WEB 画面で停止解涂を行うまでは、そ のメーリングリストからのメール受信はできなくなります。

2.2.2. 停止解除

メーリングリストからのメールを受信できるように、"一時停止"状態を解除します。

参加リストから"停止解除"をするメーリングリストにチェックを入れ、「停止解除]ボタンをクリックすると、そのメー リングリストからのメール受信ができるようになります。

○ 参加リスト



2.3. ML 退会と ML 検索

自分が参加しているメーリングリストからの<mark>退会</mark>を行うことができます。 また、参加しているメーリングリストの<mark>検索</mark>を行うことができます。

2.3.1. ML 退会

参加しているメーリングリストから退会する機能です。退会するメーリングリストにチェックを入れ、[ML退会]ボタンをクリックすると、該当メーリングリストから退会することができます。退会後はメーリングリストからのメールの受信はできなくなります。再び参加したい場合は、全体リストから参加を行うか、ML 管理者へ申請する必要があります。

○ 参加リスト

一時何	停止解除 ML退会				exam	nple.ac.jp
選択	ML名 ®	投稿先ID	管理者名	使用状態	ML状態	参加者確認
~	テストML02	testmlO2	user02	一時停止		▶確認
	テストML01	testml01	user01	使用中		▶確認
		K K	1 🗴 🔌		Total: 2	母移動 1/1 ✔

2.3.2. ML 検索

自分が参加しているメーリングリストの検索を行います。

検索しようとする"検索項目 (ML 名/投稿先 ID)"にチェックを入れてから、検索するキーワードを入力した後、 検索アイコン(9)をクリックします。



2.4. 投稿

参加しているメーリングリストへ<mark>投稿</mark>(メールを送信)することができます。投稿したメールは、メーリングリストの参加者へ配送されますが、参加者に配送される前にML管理者の承認が必要な場合もあります。

参加ストから、投稿するメーリングリストの投稿先IDをクリックします。クリック後にメッセージ作成画面に移動します。投稿先IDとは別の宛先にも送信したい場合は、Ccに宛先(メールアドレス)を入力してください。件名、本文などを記入した後、下部の投稿をクリックします。「取消」をクリックすると参加ストに戻ります。メーリングリストを作成する際こ入力した情報の確認及び変更ができます。

参加ストから、ML名をクリックした後の「投稿」ボタンからもメッセージ作成画面に移動して投稿することができます。

○メッセージ作成

宛 先	testml01@example.ac.jp		
Cc	user03@example.ac.jp		
作成者	user02@example.ac.jp		
件名	投稿テスト		
本文形式	Text		
メーリングリスト 投稿テスト			
ファイル添付	C:Usersi添付テスト用(ワード).doc 添付テスト用(エクセル).xls 添付テスト用(パワーポイント).ppt 添付テスト用(ワード).doc	D :	ファイルと追加 ファイル 首別条
	最大添付数 (10個) 0.911 / 10.00M		
重要度	● 普通 ◎ 重要	文字セット	自動判定 ▼

投稿 取消

2.5. メールの閲覧と返信

ML 管理者が投稿されたメールをアーカイブ(保存)する設定にしている場合に、、該当メーリングリストに投稿されたメール を閲覧したり、ダウンロードすることができます。また、投稿されたメールに対して<mark>返信(ML</mark> へ投稿)することができます。

メール閲覧 2.5.1.

参加リストから、閲覧するメーリングリストの ML 名をクリックします。クリック後に投稿されたメールが閲覧できるリ スト画面に移動します。リストから閲覧したいメールの件名部分をクリックすると、メールの内容を確認できる<mark>投稿</mark> メッセージの確認画面へ移動します。未読メールには件名の右側に NEW マークが点滅します。



[選択保存]は、選択したメールだけをエクスポートすることができます。[全体保存]は、アーカイブされたメールをすべてエクスポートできます。エクスポートされたメールデータは eml 形式で、ひとつの zip ファイルに圧縮されて出力されます。また、メール件名部分をクリックした後の投稿メッセージの確認画面で、「グウンロード」ボタンをクリックした場合は、現在表示されているメールを1通だけダウンロードすることができます。その場合は、eml 形式で出力され、ファイル名はサーバ上に保存されているファイル名がそのまま出力されますので、[数字の羅列+.eml]というファイル名になります。

2.5.2. 返信

参加リストから、ML 名をクリックした後、投稿されているメールのリスト画面から返信したいメールの[返信]ボタンをクリックすると、返信用のメッセージ作成画面に移動します。投稿先 ID とは別の宛先にも送信したい場合は、Cc に宛先(メールアドレス)を入力してください。本文などを記入した後、下部の[投稿]をクリックします。[取消]をクリックすると参加リストに戻ります。

投稿されているメールのリスト画面から<mark>件名</mark>をクリックした後の<mark>[返信]</mark>ボタンからでも返信用メッセージ作成画面に移動して投稿することができます。

返信後、件名に Re: が付加されてリストに表示されます。但し、宛先がメーリングリストの投稿先 ID ではない場合、投稿されたメールとして処理されず、リストには表示されません。返信の際は、宛先を確認してください。

○メッセージ作成

宛 先 testml01@example.ac.jp	
Cc user03@example.ac.jp	
作成者 user02@example.ac.jp	
件 名 Re: [テストML01 00002] 集合時間の変更	
本文形式	
集合時間の変更の件、了解しました。 副幹事より Original Message >> From: <pre></pre>	
ファイル添付 最大添付数 (10個) 0 / 10,00MB	参照 P ファイル追加 P ファイル副除
重要度 ◎ 普通 ◎ 重要	文字セット 自動判定 ▼

投稿 取消

2.6. メールの検索

ML 管理者が投稿されたメールをアーカイブ(保存)する設定にしている場合に、該当メーリングリストに投稿されたメール を検索することができます。

参加リストから、メーリングリストの ML名をクリックした後、投稿されたメールのリスト画面の下部で検索が行えます。検索日、検索 項目(件名、作成者、本文のどれか)の中で検索したい範囲にチェックを入れてください。検索日にチェックを入れた場合は、検 索目で指定した期間に投稿されたメールのみ検索します。検索項目を2つ以上選択した場合はOR検索になります。検索キーワ ードを入力して、検索アイコン(型)をクリックすると、上部リストに検索条件に該当したメールが表示されます。



3. 全体リスト

全体リストでは、現在登録されているすべてのMLが一覧で表示され、MLごとに管理者名、参加者、状態、詳細情報などを確認することができます。但し、ML管理者が全体リストに公開しない設定にしているMLは、全体リストには表示されません。

3.1. 「全体リスト」画面上での用語説明

全体リスト							example	:o.jp
ML名 📾	投稿先ID	管理者名	メッセージ公開	参加者確認	参加方法	ML状態	参加	詳細情報
第二営業部	sales-ml02	user02	参加者のみ	参加者のみ	管理者承認		> 参加	>確認
第一営業部	sales-mI01	user01	参加者のみ	参加者のみ	誰でも			>確認
test02ml	test02ml	user02	参加者のみ	未公開	誰でも	一時停止		>確認
test01 ml	test01 ml	user01	誰でも	誰でも	誰でも		> 参加	>確認
			« (1)	 		.9	-Total: 4 🔁 ≨	多動 1/1 、

3.1.1. ML名

ML 管理者が指定した ML の名称です。投稿先 ID とは異なります。

リスト上段に表示されている「ML 名」をクリックすると、ML 名でソートが行えます。

ML 管理者が投稿されたメールをアーカイブ(保存)する設定にしている場合は、リストの ML 名をクリックすると、その ML に投稿されたメッセージを閲覧することができますが、ML 管理者がメッセージの公開を許可していない場合は閲覧することはできません。

3.1.2. 投稿先 I D

メーリングリストを作ったユーザ (ML 管理者) がそのメーリングリストの投稿先として指定した ID です。 ID をクリックすると、そのメーリングリストに投稿する画面に移動します。

3.1.3. 管理者名

メーリングリストを管理しているユーザ(ML管理者)のニックネームが表示されます。

3.1.4. メッセージの公開

メーリングリストに投稿されているメッセージが見られる権限を表示します。

"参加者のみ"と表示されている場合は、その ML に参加している人だけが、"誰でも"と表示されている場合は、 誰でも ML 名をクリックするとアーカイブされたメッセージを閲覧することができます。

3.1.5. 参加者確認

"誰でも"、または、アンダーラインのある"参加者のみ"(そのMLに既に参加している場合)の文字をクリックする と、下記のように現在のメーリングリストに参加しているユーザ全員のメールアドレス、ユーザ名、登録日などの 情報を見ることができます。ML 管理者が参加者を非公開に設定している場合や、参加者のみ公開に設定され ていて、その ML に参加していない場合は、参加者を確認することはできません。

○ 参加者確認 (testml01@example.ac.jp)			
メールアドレス	ユーザ名	登録日 ☞ ユーサ	ず状況
mobile01@example.ne.jp	mobile01	2011/01/12 21:03 使.	用中
remote02@example.com	remote02	2011/01/12 21:03 一時	停止
remote01@example.com	remote01	2011/01/12 21:03 使	用中
user02@example.ac.jp	user02	2011/01/12 13:27 使.	用中
user01@example.ac.jp	user01	2011/01/12 13:25 使	用中
	« « 1 »	U- Total: 5 □ 移動	1/1

参加方法 3.1.6.

メーリングリストに参加する方法を表示します。

"管理者承認"と表示されている場合は、「参加」ボタンをクリックした後に、その ML の管理者が参加を承認する までは参加状態にはなりません。"誰でも"の場合は「参加」ボタンをクリックした後、すぐにそのMLに参加できま

ML 狀態 3.1.7.

メーリングリストの運用状態を表示します。

ML 管理者が運用を一時停止に設定している場合、"一時停止"と表示されます。

何も表示されていない場合は、そのメーリングリストは、"一時停止"状態ではないので、メールを投稿すると参 加メンバーに配送されますが、参加メンバーでないと投稿できない場合もあります。

参加 3.1.8.

メーリングリストに参加したい場合に[参加]ボタンをクリックします。

参加方法に"誰でも"と表示されているメーリングリストの場合は、「参加」ボタンをクリックした後、すぐにその ML に参加できますが、"管理者承認"と表示されている場合は、「参加」ボタンをクリックした後に、その ML の管理 者が参加を承認するまでは参加状態にはなりません。参加したメーリングリストは、全体リストから[参加]ボタン がなくなります。また、「参加」ボタンは、ML状態が"一時停止"の場合でもなくなります。MLに参加した後は、参 加リストに参加した ML が表示されます。

詳細情報 3.1.9.

[確認] ボタンをクリックすると、下記のように ML の説明や管理者のメールアドレスなどを確認することができま す。





閉じる

3.2. ML 検索

全体リストに表示されているメーリングリストの検索を行うことができます。

検索しようとする"検索項目(ML 名/投稿先 ID)"にチェックを入れてから、検索するキーワードを入力した後、検索アイコン(S)をクリックします。



4. リスト追加

リスト追加では、メーリングリストの作成に必要な情報を記入して、メーリングリストの追加ができます。 追加したメーリングリストを使用するには、システム管理者の承認が必要な場合があります。

4.1. メーリングリストの追加

フォームに従って記入した後、「追加」ボタンをクリックしてください。 ここで追加したメーリングリストの設定内容の変更や管理は、リスト管理で行うことができます。



4.1.1. 投稿先アドレス

メーリングリストの投稿先になるメールアドレス(ID)を指定します。 登録されているドメインを選択して投稿先のメールアドレスを決めることができます。 ID を指定する際には、既に使われている ID であるかどうかを[ID 重複チェック]をクリックして確認してください。

4.1.2. ML名

参加リストや全体リストでの表示や検索で使われるメーリングリストの名称を指定します。

下記項目の「メーリングリスト名を表示」で"はい"を選択した場合は、ここで設定した ML 名が投稿されたメール の件名に表示されます。 ML 名は、30 文字以内で入力してください。

4.1.3. ML 説明

追加するメーリングリストに対する簡単な説明を入力します。説明文は、1,000 文字以内で入力してください。 この情報は、全体リストに登録されているメーリングリストの詳細情報の[確認]ボタンをクリックした際に表示されます。

4.1.4. メールのアーカイブ

該当 ML 宛に送られてくるメールをアーカイブ(サーバ上に保存)するかどうかを設定します。

"アーカイブしない"を選択した場合、該当 ML のメールボックス容量の管理は必要なくなりますが、過去に投稿されたメールはサーバ上には保存されないので、Web 上のメーリングリスト画面からは確認することはできません。

4.1.5. ML を全体リストに公開

追加するメーリングリストを全体リストに公開するかどうかを設定します。

全体リストに表示させたくない場合は、"公開しない"を選択してください。参加メンバーには参加リストに表示されます。

4.1.6. 投稿メッセージを公開

メーリングリストに投稿されたメールを全体リストで閲覧できるようにするかどうかを設定します。 メーリングリストに参加しているメンバーのみに公開したい場合には、"参加者のみに公開"を選択してください。

4.1.7. 投稿権限

追加したメーリングリストにメールを投稿できる権限を設定します。

メーリングリストの参加メンバーのみに投稿の権限を与えたい場合には、"参加者のみが可能"を選択してください。特定のユーザの投稿を制限したい場合は、メーリングリストの追加後にリスト管理で設定することができます。 許可していないユーザから投稿があった場合は、投稿したユーザに警告メッセージが返されます。

4.1.8. 投稿方法

追加したメーリングリストに投稿されたメールが、ML 管理者の承認を行った上で参加メンバーに配送するかしないかを設定します。

"制限なし"を選択した場合は、投稿した後すぐにメールが参加メンバーへ配送されます。"管理者の承認が必 要"を選択した場合は、ML 管理者が投稿されたメールの内容を確認し、承認を行った後、参加メンバーへ配送 することができます。"管理者の承認が必要"を選択した場合は、投稿があったときに ML 管理者へ通知メール が送られます。投稿したユーザにも投稿した後や承認、拒否された際に通知メールが送られます。通知メール の送受信設定は、リスト管理で ML 管理者だけが行えます。

4.1.9. 参加方法

メーリングリストに参加する方法を設定します。

ユーザは全体リストで参加したいMLの「参加」ボタンをクリックすると参加の申込みができますが、ML管理者が 参加の申込みを確認してからユーザの参加可否を決めたい場合には、"管理者の承認が必要"を選択してくだ さい。参加の申込みがあったユーザは、ML 管理者がリスト管理で該当する ML を選択した後、「承認管理」ボタ ンをクリックすると一覧で表示されます。

"誰でも"を選択すると、ML管理者の承認なしに参加申込みと同時に参加が許可されることになります。

4.1.10. 参加者確認

追加するメーリングリストに参加しているメンバーの確認ができるかどうかを設定します。

参加しているメンバーだけに参加者を公開したい場合には、"参加者のみが可能"を選択してください。

"未公開"を選択した場合は、全体リスト及び参加リストで参加メンバーを確認することができなくなり、ML 管理 者のみがリスト管理で、参加メンバーを確認することができます。

4.1.11. ML 管理者のメール受信オプション

追加した ML 宛に送られてくるメールを ML 管理者に配送するかどうかを設定します。

追加した ML 宛のメールをすべて ML 管理者も受信するようにしたい場合には、"すべてを受信"を選択してくだ

"受信しない"を選択した場合、追加した ML 宛のメールを ML 管理者には配送しませんが、投稿承認の申込な どの通知メールは配送されます。

4.1.12. メーリングリスト名を表示

配信するメールの件名に上記項目の「ML名」で設定したメーリングリストの名称をつけるかどうかを選択します。 例えば、ML 名が"DEEPSoft"の場合、"はい"を選択すると、メールの件名に[DEEPSoft 0001]のように表示 され、"いいえ"を選択した場合には、[0001] のようにメーリングリスト名は表示されません。

シーケンス番号を表示 4.1.13.

配信するメールの件名にシーケンス番号をつけるかどうかを選択します。

例えば、ML 名が"DEEPSoft"でメーリングリスト名を表示している場合、"はい"を選択すると、メールの件名に [DEEPSoft 0001]のように表示され、"いいえ"を選択した場合には、[DEEPSoft] のようにシーケンス番号 は表示されません。

4.1.14. シーケンス番号の桁数

配信するメールの件名につけるシーケンス番号の桁数を指定します。

例えば、ML 名が"DEEPSoft"、シーケンス番号の桁数を"6"にした場合、メーリングリスト件名の先頭には、 [DEEPSoft 000001] のように表示されます。

4.1.15. シーケンス番号の初期値

配信するメールの件名につけるシーケンス番号の最初の数値を指定します。

例えば、ML 名が"DEEPSoft"、シーケンス番号の桁数を"5"、シーケンス番号の初期値を"10"にした場合、メールの件名には、[DEEPSoft 00010] のように表示されます。

4.1.16. カッコの種類

メーリングリストとシーケンス番号を囲むカッコの種類を指定します。 カッコを"{ }"に指定した場合、メールの件名には、{DEEPSoft 0001}のように表示されます。

4.1.17. Reply-To 設定

メーリングリストの返信メールアドレスを設定することができます。

- "送信者"を選択した場合、ML に投稿した送信者のメールアドレスが返信メールアドレスに指定されます。
- "該当ML"を選択した場合、各MLのメーリングリスト投稿先のメールアドレスが返信メールアドレスに指定されます。
- "設定メールアドレス"を選択した場合、テキストボックスに設定したメールアドレスが ML の返信メールアドレスに指定されます。

但し、MLが他のMLの入れ子になっている場合、投稿されたMLの「Reply-To設定」で指定されているメールアドレスが返信メールアドレスになります。

4.1.18. メンバー数制限

ML に参加できるメンバーの上限数が表示されます。

5. リスト管理

情報変更では、自分が管理者となっているメーリングリストの投稿が限や投稿方法、件名中のシーケンス番号表示、 Reply-To 設定などの変更を行うことができます。

5.1. 情報変更

リスト管理画面から、設定を変更したいメーリングリストを選択した後、上部の「情報変更」ボタンをクリックします。 フォームに従って各項目の設定を修正した後、「変更」ボタンをクリックします。



5.1.1. 投稿先アドレス

メーリングリストの投稿先になるメールアドレス(ID)です。 メーリングリストを新規に追加する場合のみ設定が可能な ID なので変更はできません。

5.1.2. ML名

参加リストや全体リストでの表示や検索で使われるメーリングリストの名称です。

下記項目の「メーリングリスト名を表示」で"はい"を選択した場合は、ここで設定した ML 名が投稿されたメール の件名に表示されます。 ML 名は、30 文字以内で入力してください。

5.1.3. ML 説明

メーリングリストに対する簡単な説明です。1,000 文字以内で入力してください。

この情報は、全体リストに登録されているメーリングリストの詳細情報の[確認]ボタンをクリックした際に表示されます。

5.1.4. メールのアーカイブ

該当 ML 宛に送られてくるメールをアーカイブ(サーバ上に保存)するかどうかを設定します。

"アーカイブしない"を選択した場合、該当 ML のメールボックス容量の管理は必要なくなりますが、過去に投稿されたメールはサーバ上には保存されないので、Web 上のメーリングリスト画面からは確認することはできません。

5.1.5. ML を全体リストに公開

メーリングリストを全体リストに公開するかどうかを設定します。

全体リストに表示させたくない場合は、"公開しない"を選択してください。参加メンバーには参加リストに表示されています。

5.1.6. 投稿メッセージを公開

メーリングリストに投稿されたメールを全体リストで閲覧できるようにするかどうかを設定します。

メーリングリストに参加しているメンバーのみに公開したい場合には、"参加者のみに公開"を選択してください。

5.1.7. 投稿権限

メーリングリストにメールを投稿できる権限を設定します。

メーリングリストの参加メンバーのみに投稿の権限を与えたい場合には、"参加者のみが可能"を選択してください。特定のユーザの投稿を制限したい場合は、[許可/制限リスト]で設定することができます。許可していないユーザから投稿があった場合は、投稿したユーザに警告メッセージが返されます。

5.1.8. 投稿方法

メーリングリストに投稿されたメールが、ML 管理者の承認を行った上で参加メンバーに配送するかしないかを 設定します。

"制限なし"を選択した場合は、投稿した後すぐにメールが参加メンバーへ配送されます。"管理者の承認が必要"を選択した場合は、ML 管理者が投稿されたメールの内容を確認し、承認を行った後、参加メンバーへ配送することができます。"管理者の承認が必要"を選択した場合は、投稿があったときに ML 管理者へ通知メールが送られます。投稿したユーザにも投稿した後や承認、拒否された際に通知メールが送られます。通知メールの送受信設定は、「メール通知設定」で ML 管理者だけが行えます。

5.1.9. 参加方法

メーリングリストに参加する方法を設定します。

ユーザは全体リストで参加したいMLの[参加]ボタンをクリックすると参加の申込みができますが、ML管理者が 参加の申込みを確認してからユーザの参加可否を決めたい場合には、"管理者の承認が必要"を選択してくだ さい。参加の申込みがあったユーザは、ML 管理者がリスト管理で該当する ML を選択した後、「承認管理」ボタ ンをクリックすると一覧で表示されます。

"誰でも"を選択すると、ML 管理者の承認なしに参加申込みと同時に参加が許可されることになります。

5.1.10. 参加者確認

メーリングリストに参加しているメンバーの確認ができるかどうかを設定します。

参加しているメンバーだけに参加者を公開したい場合には、"参加者のみが可能"を選択してください。

"未公開"を選択した場合は、全体リスト及び参加リストで参加メンバーを確認することができなくなり、ML 管理 者のみがリスト管理で、ユーザ数欄の数字部分をクリックすることで、参加メンバーを確認することができます。

ML 管理者のメール受信オプション 5.1.11.

ML 宛に送られてくるメールを ML 管理者に配送するかどうかを設定します。

ML 宛のメールをすべて ML 管理者も受信するようにしたい場合には、"すべてを受信"を選択してください。 "受信しない"を選択した場合、ML 宛のメールを ML 管理者には配送しませんが、投稿承認の申込などの通知 メールは配送されます。

5.1.12. メーリングリスト名を表示

配信するメールの件名に上記項目の「ML名」で設定したメーリングリストの名称をつけるかどうかを選択します。 例えば、ML 名が"DEEPSoft"の場合、"はい"を選択すると、メールの件名に[DEEPSoft 0001]のように表示 され、"いいえ"を選択した場合には、[0001] のようにメーリングリスト名は表示されません。

シーケンス番号を表示 5.1.13.

配信するメールの件名にシーケンス番号をつけるかどうかを選択します。

例えば、ML 名が"DEEPSoft"でメーリングリスト名を表示している場合、"はい"を選択すると、メールの件名に [DEEPSoft 0001]のように表示され、"いいえ"を選択した場合には、[DEEPSoft] のようにシーケンス番号 は表示されません。

5.1.14. シーケンス番号の桁数

配信するメールの件名につけるシーケンス番号の桁数を指定します。

例えば、ML 名が"DEEPSoft"、シーケンス番号の桁数を"6"にした場合、メーリングリスト件名の先頭には、 [DEEPSoft 000001] のように表示されます。

5.1.15. シーケンス番号の初期値

配信するメールの件名につけるシーケンス番号の最初の数値を指定します。

例えば、ML 名が"DEEPSoft"、シーケンス番号の桁数を"5"、シーケンス番号の初期値を"10"にした場合、メールの件名には、[DEEPSoft 00010] のように表示されます。

5.1.16. カッコの種類

メーリングリストとシーケンス番号を囲むカッコの種類を指定します。 カッコを"{}"に指定した場合、メールの件名には、{DEEPSoft 0001}のように表示されます。

5.1.17. Reply-To 設定

メーリングリストの返信メールアドレスを設定することができます。

- "送信者"を選択した場合、MLに投稿した送信者のメールアドレスが返信メールアドレスに指定されます。
- "該当ML"を選択した場合、各MLのメーリングリスト投稿先のメールアドレスが返信メールアドレスに指定されます。
- "設定メールアドレス"を選択した場合、テキストボックスに設定したメールアドレスが ML の返信メールアドレスに指定されます。

但し、ML が他のMLの入れ子になっている場合、投稿されたMLの「Reply-To設定」で指定されているメールアドレスが返信メールアドレスになります。

5.1.18. メンバー数制限

ML に参加できるメンバーの上限数が表示されます。

5.1.19. 投稿権限許可/制限リスト

"投稿権限"の[許可/制限リスト] ボタンをクリックすると次のようにユーザ許可/制限リスト画面が表示されます。



5.1.19.1. 許可リスト

ML 参加メンバーではない場合でも、その ML に投稿することができるユーザを設定できます。 投稿許可したいユーザのメー ルアドレスを入力した後、「追加」ボタンをクリックすると許可リストに追加されます。投稿许可リストから投稿许可しているユーザ を削除したい場合は、リスト一覧から削除するユーザのメールアドレスを選択し「削除」ボタンをクリックすると、リスト一覧から削 除されます。投稿許可したユーザを検索したい場合は、検索テキストボックスのキーワードを入力した後、「検索」ボタンをクリ ックします。設定がすべて完了した後、「保存」ボタンをクリックし設定内容を保存します。

5.1.19.2. 制限リスト

許可/制限リスト画面上部の「制限リスト」ボタンをクリックすると、ユーザ制限リスト画面が表示されます。 MLの参加メンバーであるにもかかわらず、そのMLに投稿できないようにするなどの設定ができます。 制限したいユーザの追加、削除、検索方法は、許可リストの設定方法と同じになります。

5.2. ユーザ追加

ユーザ追加では、自分が管理者となっているメーリングリストへユーザを参加させることができます。

メーリングリストを選択した後、リストの上段にある<mark>[ユーザ追加</mark>ボタンをクリックするか、**ユーザ数欄の数字部分**をクリックすると、 下記のようにメールアドレスを追加する画面が表示されます。



個別追加 **5.2.1.**

ユーザを 1 人ずつ追加する機能です。メールアドレスを入力した後、[追加]ボタンをクリックしてください。

5.2.2. 一括追加

メーリングリストに参加させたいユーザが複数いる場合に、ユーザを一括で登録できる機能です。 ユーザ追加画面上部の[一括追加]をクリックすると、下記のようにユーザー括追加ができる画面が表示されま す。



メーリングリストに参加させたいユーザのメールアドレスが入力された CSV 形式のファイルを[参照]をクリックして指定した後、[追加]ボタンをクリックしてください。

CSVファイルに記載するユーザのメールアドレスは下記のように縦に並べて、ドメインまで FULL で入力してください。

例)user01@example.co.jp user02@example.com user03@example.ne.jp

•

5.3. 承認管理

承認管理では、メーリングリストの設定で"参加方法"を"管理者の承認が必要"にしている場合に、参加申請のあったユーザを確認して、承認/拒否を行うことができます。

全体リストから[参加]ボタンをクリックしたユーザが一覧表示されます。

承認するユーザにチェックを入れ、「選択承認」をクリックするか「全体承認」をクリックすると、メーリングリストに参加されます。参加を拒否する場合は、ユーザにチェックを入れ、「選択拒否」をクリックするか「全体拒否」をクリックしてください。



「メール通知設定」で通知メールを送信する設定にしている場合は、承認/拒否した後にユーザに通知メールが送信されます。

5.4. メール通知設定

メール通知設定では、ユーザの追加、退会があった場合に ML 管理者に通知をするかどうか設定することができます。また、ML へ投稿があった場合に ML 管理者の承認が必要な設定にしてある場合は、承認または拒否したときに投稿したユーザへメールを通知するかどうか設定できます。

メーリングリストを選択した後、リストの上段にある「メール通知設定」ボタンをクリックすると、下記のようにメール通知の設定ができる画面が表示されます。フォームに従って各項目の設定を行った後、「設定」ボタンをクリックしてください。

ユーザ登録	◎ 受信する ◎ 受信しない	
ユーザ退会	● 受信する ○ 受信しない	
参加承認の申込	◎ 受信する ◎ 受信しない	
参加承認	● 送信する● 送信しない	
参加拒否	● 送信する● 送信しない	
承認拒否メッセージ	食方が申し込んだメーリングリストへの参加が拒否されましたのでお知らせします。 * 1,000文字以内で作成してください。	
投稿承認	◎ 送信する ○ 送信しない	
投稿拒否	● 送信する● 送信しない	
投稿拒否メッセージ	貴方が申し込んだメーリングリストへの投稿が拒否されましたのでお知らせします。	
	* 1,000文字以内で作成してください。	

5.4.1. ユーザ登録

参加方法を"誰でも"に設定している場合、全体リストから「参加」ボタンをクリックしてユーザの参加があった時 に、その情報を管理者のメールアドレス宛にメールで通知するかどうかを設定します。

5.4.2. ユーザ退会

自分が管理しているメーリングリストからユーザが退会した時に、その情報を管理者のメールアドレス宛にメール で通知するかどうかを設定します。

5.4.3. 参加承認の申込み

参加方法を"管理者の承認が必要"に設定している場合、全体リストから[参加]ボタンをクリックしてユーザの参 加があった時に、その情報を管理者のメールアドレス宛にメールで通知するかどうかを設定します。

5.4.4. 参加承認

自分が管理しているメールリングリストへ参加を申込んだユーザの参加を承認した際に、承認を知らせるメール を送信するかどうかを設定します。

5.4.5. 参加拒否

自分が管理しているメールリングリストへ参加を申込んだユーザの参加を拒否した際に、拒否を知らせるメール を送信するかどうかを設定します。

5.4.6. 承認拒否メッセージ

上記の"参加拒否"の設定で"送信する"を選択した場合、拒否を申込んだユーザに送信する拒否メッセージの本文を作成します。

5.4.7. 投稿承認

自分が管理しているメールリングリストの<mark>投稿方法</mark>を"管理者の承認が必要"と設定している場合、ML に投稿されたメールを承認した際に、承認されたことを知らせるメールを投稿したユーザに送信するかどうかを設定します。

投稿されたメール(承認待ちのメール)は、リスト管理画面の<mark>承認待ち投稿</mark>の"移動"をクリックすると確認することができます。

5.4.8. 投稿拒否

自分が管理しているメールリングリストの<mark>投稿方法</mark>を"管理者の承認が必要"と設定している場合、ML に投稿されたメールを拒否した際に、拒否されたことを知らせるメールを投稿したユーザに送信するかどうかを設定します。

投稿されたメール(承認待ちのメール)は、リスト管理画面の<mark>承認待ち投稿</mark>の"移動"をクリックすると確認することができます。<mark>投稿方法</mark>の設定は、<mark>情報変更</mark>で行うことができます。

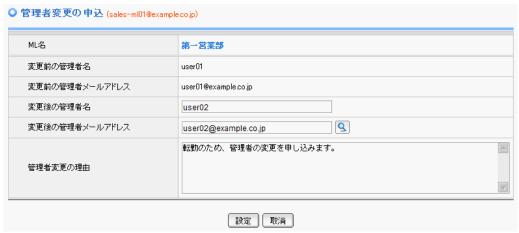
5.4.9. 投稿拒否メッセージ

上記の"<mark>投稿拒否</mark>"の設定で"送信する"を選択した場合、管理者が ML に投稿されたメールを拒否した際に、 投稿を申込んだユーザに送信する拒否メッセージの本文を作成できます。

5.5. 管理者変更

管理者変更は、都合によりメーリングリストの管理を続けられなくなった場合にシステム管理者に申請をして、別のユーザにML管理者を変更できる機能です。

各項目に必要な情報を入力してから「設定」ボタンをクリックすると、システム管理者へ通知されます。



5.5.1. ML名

ML 管理者の変更をするメーリングリストの名称です。

変更前の管理者名 5.5.2.

現在の ML 管理者のニックネームです。

5.5.3. 変更前の管理者メールアドレス

現在の ML 管理者のメールアドレスです。

5.5.4. 変更後の管理者名

変更の申込により、新たにメーリングリストの管理をする ML 管理者のニックネームです。

5.5.5. 変更後の管理者メールアドレス

変更の申込により、新たにメーリングリストの管理をするML管理者のメールアドレスです。

5.5.6. 管理者変更の理由

ML 管理者の変更を申込んだ理由を記入します。

5.6. ML 閉鎖

ML 閉鎖は、自分が管理しているメーリングリストの投稿先 ID を削除する機能です。閉鎖する日時を設定することもできま すが、システム管理者の設定により[閉鎖]ボタンをクリックした後、すぐに削除される場合もあります。閉鎖後はメールの投 稿および参加ユーザへのメールの配送ができなくなります。また、<mark>リスト管理</mark>からも削除され、参加ユーザの情報やメーリ ングリストの設定の確認や変更ができなくなります。

ML 閉鎖では、システム管理者の承認が必要な場合があります。「閉鎖」ボタンをクリックした後、システム管理者に閉鎖の 申請が行われ、システム管理者が承認した場合のみ投稿先IDが削除され、参加ユーザには通知メールが配送されます。 閉鎖申請中はリスト管理のML 状態欄ご"閉鎖"と表示され、メールの投稿はできません。

閉鎖するメーリングリストを選択した後、リストの上段にある「ML 閉鎖」をクリックすると、下記のように該当メーリングリストの閉鎖が できる画面が表示されます。閉鎖日時と閉鎖理由を入力した後、「閉鎖」ボタンをクリックしてください。



5.6.1. 閉鎖日時

メーリングリストの閉鎖をする日付を指定できます。但し、システム管理者の設定により[閉鎖]ボタンをクリックした後、すぐに削除される場合もあります。システム管理者の承認が必要な場合は、指定した日付が過ぎた後、システム管理者が承認または拒否を行います。

5.6.2. 閉鎖理由

メーリングリストを閉鎖する理由を記入してください。システム管理者の承認が必要な場合に、システム管理者がこの内容を確認して、承認または拒否を行います。

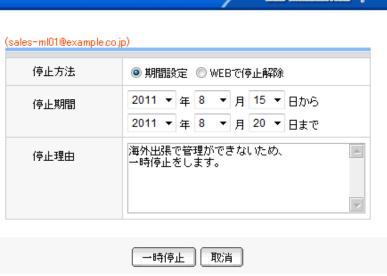
5.7. 一時停止と停止解除

一時停止と停止解除す、自分が管理しているメーリングリストへの投稿および参加ユーザへのメール配送を一時停止、または一時停止していたメーリングリストの状態を解除する機能です。 [一時停止]ボタンをクリックした後、参加ユーザには通知メールが配送されます。 一時停止中はリスト管理の ML 状態欄に"一時停止"と表示され、メールの投稿はできません。また、ユーザの新規参加できなくなります。

5.7.1. 一時停止

一時停止をしたいメーリングリストを選択した後、リストの上段にある[一時停止]をクリックすると、下記のような画面が表示されます。 停止方法を指定し、停止期間と停止理由を入力した後、[一時停止]ボタンをクリックしてください。





5.7.1.1. 停止方法

期間を指定して一時停止を行う場合は、"期間設定"を指定してください。下記の停止期間で指定した期間が経過すると、自動 的にメーリングリストの"一時停止"状態は解除され、利用できるようになります。"WEB で停止解除"を選択した場合は、管理者 がリスト管理画面で停止解除を行うまでは、そのメーリングリストは"一時停止"状態になります。

5.7.1.2. 停止期間

停止方法で"期間設定"を指定した場合、メーリングリストを一時停止する期間を指定できます。停止期間の途中でも、リストの上 段にある[停止解除]をクリックすると、"一時停止"状態を解除することができます。

停止理由 5.7.1.3.

メーリングリストを一時停止する理由を記入してください。一時停止した後、参加ユーザに停止理由が書かれている通知メール が配送されます。

5.7.2. 停止解除

メーリングリストの"一時停止"状態を解除します。

- "一時停止"状態を解除したいメーリングリストを選択した後、リストの上段にある[停止解除]をクリックすると、
- "一時停止"状態が解除されます。<mark>停止方法</mark>で"期間設定"を指定した場合でも、停止期間の途中で解除するこ ともできます。

5.8. 承認待ち投稿

承認待り投稿では、自分が管理者となっているメーリングリストの<mark>投稿方法を</mark>"管理者の承認が必要"に設定している場合、投稿されたメールの内容を参加ユーザに配送される前に確認できます。ML 管理者が投稿されたメールを承認した場合にのみ参加ユーザに配送され、拒否した場合は参加ユーザに配送される前に削除することができます。投稿したユーザには ML 管理者の承認が必要であるという内容の通知メールが届き、ML 管理者には承認をお願いする内容の通知メールが届きます。ML 管理者が投稿されたメールを承認または拒否した際に配送される通知メールの設定は、メール通知設定で設定することができます。

5.8.1. 承認待ち投稿リスト

リスト管理で、リストの右端にある**承認待ち投稿**欄の"移動"という文字をクリックすると、**承認待ちの投稿リスト**画面に移動し、投稿されて承認を待っているメールの一覧が表示されます。

投稿されたメールの内容を確認する場合、リストから確認したいメールの件名部分をクリックすると、メールの内容を確認できる画面に移動します。内容の確認をまだしていないメールには、件名の右側に NEW マークが点滅します。リスト項目名の"件名"、"作成者"、"作成日"という文字をクリックすると、投稿されたメールのソートができます。

○ 承認代	○ 承認待ちの投稿リスト (sales-mi01@example.co.jp)					
戻る。	選択承認 選択拒否 選択保存 全体保存	メールインポート				
	件名		作成者	作成日		
F	Re: 懇親会の集合時間変更 NEW	user03		2011/01/12 20:47		
F	Re: ML管理者からのお知らせ	user02		2011/01/12 20:45		
		« <u>(1)</u> »		Total: 2		

5.8.1.1. 選択承認

内容を確認した後、投稿されたメールを承認する場合、リストの左端のチェックボックスにチェックを入れ、リストの上段にある
[選択承認]をクリックしてください。メールの内容を確認中に[選択承認]から承認することもできます。メール通知設定で、投稿承認を"送信する"に設定している場合は、承認した後に投稿したユーザへ承認された内容の通知メールが習送されます。

5.8.1.2. 選択拒否

内容を確認した後、投稿されたメールを拒否する場合、リストの左端のチェックボックスにチェックを入れ、リストの上段にある 「選択拒否」をクリックしてください。メールの内容を確認中に「選択拒否」から拒否することもできます。メール通知設定で、投稿に否を"送信する"に設定している場合は、拒否した後に投稿したユーザ〜拒否された内容の通知メールが配送されます。 メール通知設定で予め、投稿を拒否した場合に投稿したユーザに通知するメッセージを登録しておくことができます。

5.8.1.3. 選択保存と全体保存

「選択保存」は、選択したメールだけをエクスポートすることができます。 「全体保存」は、アーカイブされたメールをすべてエクスポートできます。 エクスポートされたメールデータは eml 形式で、ひとつの zip ファイルに圧縮されて出力されます。 また、メール件名部分をクリックした後の投稿メッセージの確認画面で、 「ダウンロード」ボタンをクリックした場合は、現在表示されているメールを1通だけダウンロードすることができます。 その場合は、eml 形式で出力され、ファイル名はサーバ上に保

存されているファイル名がそのまま出力されますので、「数字の羅列+.eml]というファイル名になります。

5.8.1.4. メールインポート

インポートする場合は、メールデータは eml 形式で、ひとつの zip ファイルにまとめる必要があります。[メールインポート] をクリック後、メールのインポート画面で「参照」をクリックして、インポートするzipファイルを指定した後、画面下部の「インポー ト]ボタンをクリックしてください。メールのインポートを途中で中止したい場合は、「**取消**ボタン、または**「閉じる**」ボタンをクリッ クしてください。インポート後は、投稿されたメールと同じように承認や拒否ができます。

5.9. 参加者管理

リスト管理画面から**ユーザ数**欄の"数字"部分をクリックすると、参加ユーザの<mark>強制退会、一時停止、停止解除</mark>など参加ユー ザの管理を行うことができます。

リスト管理画面から参加者の確認をしたいMLのユーザ数の数字部分をクリックすると、参加しているユーザの一覧の画面が表示 されます。項目名の"メールアドレス"、"ユーザ名"、"登録日"という文字をクリックすると、参加ユーザのソートができます。"ユー ザ状況"欄こは、現在のユーザの状態が表示され、"一時停止"のユーザはメールを投稿することや、投稿されたメールを受け取 ることができません。



5.9.1. 選択退会

退会させたいユーザの左端のチェックボックスにチェックを入れ、上段にある[選択退会]をクリックしてください。 一番上のチェックボックスにチェックを入れると、表示されている全てのチェックボックスをまとめてチェック/チェ ック解除することができます。

選択一時停止と一時停止解除 5.9.2.

ユーザを一時停止させたいときには、左端のチェックボックスにチェックを入れ、上段にある[<mark>選択一時停止</mark>]を クリックしてください。一時停止状態のユーザのユーザ状況欄には、"一時停止"と表示されます。 ユーザの一時停止を解除したいときには、左端のチェックボックスにチェックを入れ、上段にある「<mark>選択一時解</mark>

除]をクリックしてください。一時停止状態ではないユーザのユーザ状況欄には、"使用中"と表示されます。

5.9.3. 許可/制限リスト

参加者確認の画面で、上段の[許可/制限リスト]ボタンをクリックすると次のようなユーザ許可/制限リスト画面が開きます。[許可/制限リスト]の設定は、情報変更の[許可/制限リスト]ボタンからも行うことができます。



5.9.3.1. 許可リスト

ML 参加メンバーではない場合でも、その ML に投稿することができるユーザを設定できます。投稿作可したいユーザのメールアドレスを入力した後、「追加」ボタンをクリックすると許可リストに追加されます。投稿作可リストから投稿作可しているユーザを削除したい場合は、リスト一覧から削除するユーザのメールアドレスを選択し「削除」ボタンをクリックすると、リスト一覧から削除されます。投稿許可したユーザを検索したい場合は、検索テキストボックスのキーワードを入力した後、「検索」ボタンをクリックします。設定がすべて完了した後、「保存」ボタンをクリックし設定内容を保存します。

5.9.3.2. 制限リスト

許可/制限リスト画面上部の<mark>[制限リスト]</mark>ボタンをクリックすると、ユーザ制限リスト画面が表示されます。 ML の参加メンバーであるにもかかわらず、その ML に投稿できないようにするなどの設定ができます。 制限したいユーザの追加、削除、検索方法は、許可リストの設定方法と同じになります。

5.10. エクスポートとインポート

投稿されたメールをアーカイブ (保存) する設定にしている場合に、投稿されたメールをローカル PC 上に保存(エクスポート) することができます。 また、自分が管理者となっているメーリングリストのメールボックス (inbox) にメールをインポートすることができます。

5.10.1. ファイルの形式

複数のメールをエクスポートする場合、メールデータは eml 形式で、ひとつの zip ファイルに圧縮されて出力 されます。また、メール件名部分をクリックした後の投稿メッセージの確認画面で、現在表示されているメールを 1通だけダウンロードする場合は、eml 形式で出力されます。エクスポートされた eml 形式のファイル名は、サ ーバ上に保存されているファイル名がそのまま出力されますので、[数字の羅列+.eml]というファイル名になり ます。インポートする場合は、メールデータは eml 形式で、ひとつの zip ファイルにまとめる必要があります。

5.10.2. メールのエクスポート

[選択保存]は、選択したメールだけをエクスポートすることができます。 [全体保存]は、アーカイブされたメー ルをすべてエクスポートできます。



メール件名部分をクリックした後の投稿メッセージの確認画面で「ダウンロード」ボタンをクリックした場合は、現 在表示されているメールを1通だけダウンロードすることができ、eml 形式で出力されます。

5.10.3. メールのインポート

自分が管理者となっているメーリングリストのみ[メールインポート]ボタンが表示されます。

[メールインポート]ボタンをクリック後、[参照]をクリックして、インポートする zip ファイルを指定した後、画面下 部の「インポート」ボタンをクリックしてください。メールのインポートを途中で中止したい場合は、「取消」ボタン、 または[閉じる]ボタンをクリックしてください。

★メールのインボート



*ローカルPC上に保存されているメールをインポートし、Webで確認できる機能です。

メールボックスの使用容量:<mark>2409.0/10240.0</mark> KB



- *全体容量を超えると一部復旧できません。
- 作業終了後に画面を閉じる



6. 環境設定

ユーザごとのメーリングリスト利用環境を設定します。

それぞれの項目を入力後、設定」ボタンをクリックすると、設定内容が更新されます。

6.1. 環境設定



基本使用言語の設定 6.1.1.

メーリングリストで使用する言語を設定します。

韓国語、日本語、英語、中国語が設定可能で、デフォルト値は「日本語」です。

ページ移動番号の制御 **6.1.2.**

ページを切り替えるリンクに表示するページ番号数を設定します。 表示するページ番号数のデフォルト値は 10 個に設定されています。

6.1.3. リスト表示数の制御

- 1ページに表示する投稿メッセージの数を指定します。
- 1 ページに表示する投稿メッセージ数のデフォルト値は 10 個に設定されています。

6.1.4. 返信で元メッセージを引用

投稿されているメッセージに返信する際に、元のメールの内容を引用するかどうかを設定します。 デフォルト値は「はい」になっています。

以上